

カエルは目を閉じて食べることが知られていますが、その理由は目で食べ物の温度を感じているからという説があります。カエルは冷たいものよりも温かいものを好み、目で温度をチェックしてから飲み込むのです。「見る」だけでなく「味わう」こともできる目。まだまだ身近な生物の中にも不思議なことがありますね。

知っここ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【小規模企業共済による将来の備えと節税】

「小規模企業共済制度」をご存じでしょうか。これは小規模企業の経営者や役員、個人事業主などのための、積み立てによる退職金制度です。この制度は「独立行政法人中小企業基盤整備機構」が運営しています。掛金が全額所得控除できるため節税効果が高く、その掛金は毎月1000円から7万円まで、500円単位で自由に設定することができ、加入後の増額または減額も可能です。廃業や退職時等の共済金の受け取り方法は「一括」「分割」「一括と分割の併用」が可能で、一括の場合は退職所得扱い、分割の場合は公的年金等の雑所得扱いとなるため、共済金を受け取る時も税制のメリットがあります。また資金繰りなどが一時的に厳しくなったときは解約ではなく、掛金の7～9割の範囲内で事業資金の貸付制度を利用することができます。貸付制度は即日の貸し付けも可能であり、しかも低金利なので安心して利用することができます。多くのメリットがある制度なので、未加入の方は一度、検討してみてもはどうでしょうか。



が全額所得控除できるため節税効果が高く、その掛金は毎月1000円から7万円まで、500円単位で自由に設定することができ、加入後の増額または減額も可能です。廃業や退職時等の共済金の受け取り方法は「一括」「分割」「一括と分割の併用」が可能で、一括の場合は退職所得扱い、分割の場合は公的年金等の雑所得扱いとなるため、共済金を受け取る時も税制のメリットがあります。また資金繰りなどが一時的に厳しくなったときは解約ではなく、掛金の7～9割の範囲内で事業資金の貸付制度を利用することができます。貸付制度は即日の貸し付けも可能であり、しかも低金利なので安心して利用することができます。多くのメリットがある制度なので、未加入の方は一度、検討してみてもはどうでしょうか。

意外に知らない 暦の話

来る立冬、11月8日は「鍋と爛（かん）の日」。温かい鍋とともに温かい日本酒を楽しむ機会を広めようと、酒造会社でつくる「日本酒がうまい！」推進委員会が、2011年に制定しました。ところで「日本酒をちょうどよくお爛するのって難しいなあ」あるいは「面倒くさいなあ」と感じることはありませんか。「日本酒がうまい！」推進委員会の公式サイトでは、飲食店向けのDVDから抜粋した「おいしい爛酒のコツムービー」を公開中。「日本酒本来のうまみをいかに引き出すか」を、わずか数分の動画でポイントを押さえて解説しています。とりわけ「お爛は好きだけど手間が苦手」という方には「電子レンジ篇」がおすすめです。ちょっとしたコツとたった数秒の裏ワザで、爛酒が各段にレベルアップすること間違いなしです！お鍋とお爛が恋しくなる季節はまだ少し先ですが、記念日を機に「お爛名人」になって、今冬は丁寧に温められた日本酒に舌鼓を打ってみては。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【money laundering】

「マネロン」という言葉を聞いたことはありませんか？これはマネー・ロンダリング（資金洗浄）の略であり、犯罪等で得た資金の出所を分からなくする行為のことです。“money laundering”の“launder”は「洗濯する」の意味で「ランドリー」はよく耳にしますね。“Cash-based businesses are used for money laundering.”は「現金主義の商売は資金洗浄に利用されることがある」です。10月19日(1019)は「せん(1000)」と「とく(19)＝たく」で「洗濯を楽しむ日」で

少し湿気たせんべいは、袋を開けたまま冷蔵庫や冷凍庫に入れておくと元に戻ります。完全に湿気てしまったら、ラップに包まず電子レンジで片面を数十秒ほど加熱すると、水分が飛んでパリッとします。また細かく砕くとパン粉の代わりになりますよ。



振り向けば あそこにも ここにも 商売のヒント

今月の商売のヒント：【お金は良いもの？悪いもの？】

「お金は人間の性格を映し出す鏡だ」と言ったのは「日本資本主義の父」と呼ばれた渋沢栄一です。この言葉が示唆するのは「お金は人間の本質を反映する」ということでしょう。決してお金の有る・なしで良い人になったり悪い人になったりするわけではありません。お金はただの道具であり、それをどう使うかは人間の性格や価値観によって決まるものです。商売がうまくいっている人には、お金と上手に付き合っているという共通点があるように思います。お金に対する価値観、つまりお金に対する感情や思い込み、または信念は人によって違います。例えば「お金は悪だ」と思っている人もいれば「お金は喜びだ」と思っている人もいます。また「お金は自分に流れてくる」と信じている人もいれば「お金は自分から離れていく」と恐れている人もいます。

こうした話にピンとこない人もいますが、思考は現実化するといわれます。お金に対する価値観が商売の成果に影響しているとしても、何も不思議ではありません。今一度、お金に対する自分の価値観を改めて考えてみましょう。お金を楽しく使ったり貯めたり投資したりできる人は、お金とポジティブに向き合っているといえます。お金を使うことに罪悪感があったり苦手意識があったり、お金を稼いでいる人に批判的になりがちな人は、お金との向き合い方がネガティブなのかもしれません。

お金が人間の性格を映し出す鏡だとしたら、自分の性格や価値観を見直すことでお金に対してポジティブな考え方や姿勢を持つことができそうです。

キーワードはおそらく「感謝」ではないかと思います。



今月のいろいろ「掲示板」

昨今のカーボンニュートラル化で、自動車分野に求められる CO₂ の削減。ガソリン車に変わるエコな車として電気（EV）自動車が量産されていますが、本当にエコなのかという意見も多数見られます。電気自動車の搭載される大型の「リチウムイオン蓄電池」は再利用が出来ないため、製造過程や廃棄時に大量の CO₂ が排出されることから、自動車のライフサイクル（製造から廃車まで）を考えるとガソリン車よりも CO₂ 排出量が多いとの見方もあります。電気自動車を本当にエコな乗り物にするためには、電源構成や廃棄物のリサイクルの循環機能の構築など、色々見直す必要性がありそうです。

杉山会計事務所

〒731-0122

広島市安佐南区中筋 2-5-25-201

電話：082-877-4218

FAX：082-877-4219

<http://www.sugiyama-kaikai.jp>

mail：office@sugiyama-kaikai.jp

